

2024年3月5日

報道機関 各位

敬和学園大学



Keiwa College

フードバンクしばたを取材した映像作品「支援の輪」が 新潟県自作映像・視聴覚教材コンクールの最優秀賞に

敬和学園大学の学生が制作した映像作品「支援の輪」が、「令和5年度新潟県自作映像・視聴覚教材コンクール」の社会教育・地域映像部門で最優秀賞を受賞しました。

今回の作品を制作したのは、国際文化学科3年の高橋彩香さんと妻島優斗さんです。「支援の輪」は、ひとり親家庭等の生活支援に取り組む「フードバンクしばた」を取材したもので、日々の食料品のみならず、さまざまな生活支援に取り組む関係者、支援を受ける方などに取材しつつ、地域の中で支援の輪が広がる様子に着目したドキュメンタリー作品です。

このほか、国際文化学科4年の岡田怜さん制作「直江津捕虜収容所の記憶」が同部門優秀賞、国際文化学科4年の山宮倅平さん制作「新潟バイパス～暮らしと歴史とその未来～」が同部門特別賞をそれぞれ受賞しています。いずれも本学国際文化学科 情報メディア・コースで、ドキュメンタリーを中心とする映像制作に、ゼミ活動（指導教員：一戸信哉）として取り組んでいる学生たちです。

なお、2024年3月7日（木）13:30～15:30に、新潟県立生涯学習推進センターホールにおいて、表彰式、上映会が開催される予定です。

表彰式・上映会の取材の際は、直接会場にお越しください。

担当教員：一戸信哉

敬和学園大学 広報担当

広報入試課 小端、長谷川

Tel. 0254(26)3625、Fax 0254(26)3996

www.keiwa-c.ac.jp / koho@keiwa-c.ac.jp